

令和4年度 第1回虐待防止・身体拘束廃止委員会議事録

1.開催日時

令和5年1月12日（木） 10：30～
本社小会議室

2.出席者

中谷社長・池谷益栄・山田良江・渡島ひとみ・仲田真智子

3.議題

- ①虐待防止について
- ②身体拘束の適正化について

4.議事録

年1回開催の委員会において（委員構成：法人代表・各事業所児発管、管理者）
虐待防止委員会と身体拘束廃止委員会を一体的に設置している為、両方について話し合いを行う

①虐待防止について

- ・昨年度の努力義務から、今年度は義務化となったので、障害者虐待防止の更なる推進を全員で確認。
- ・従業員へ虐待防止研修の実施
- ・虐待を発見した場合の対応（フローチャート）の確認
- ・社員間のコミュニケーションの必要性
（定期的なミーティングの開催・情報共有）

②身体拘束の適正化について

- ・令和5年4月からは義務化となる。
- ・身体拘束禁止に関する指針について全員で確認。
 - 身体拘束等を行う場合は、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由その他必要な事項を記録する。
 - 身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会を定期的を開催するとともに、その結果について周知徹底を図ること
 - 従業員へ身体拘束等適正化のための研修実施
 - 身体拘束等の適正化のための指針の内容確認

5.虐待防止・身体拘束適正化研修について

- ・年1回（外部研修・オンライン研修等）実施する。
→良い研修が無いか、各自情報収集を行う

6.今後について

児発管会議において、虐待防止、身体拘束等適正化の為の話し合いを設け、対象の児童がいた場合には検討する。